

葉泳会通信

第
10
号

葉泳会通信第10号
平成21年7月20日発行
千葉大学葉泳会
<http://www.youeikai.com>
mail@youeikai.com
会員数 408名

今年の総会は9月13日（日）に開催

今年の葉泳会戦と葉泳会の総会は、関甲信大会が8月末に行われることから、例年より遅く、9月13日(日)に開催します。「ちょっと寒いんじゃない？」と尻込みするあなた、暑さ寒さも彼岸まで、現役の話ではまだまだ暑いとのこと。以前はOBに敬意を表し、『敬老の日』に開催していたこともありました。

時間は昨年と同じで、12時から西千葉プールで葉泳会戦、16時から総会です。17時から、西千葉キャンパス内のカフェテリアで懇親会を行います。

<葉泳会戦次第>

○前半 (12:00～)

- 200mメドレーリレー
- 200m個人メドレー
- 100m自由形
- 100m背泳ぎ
- 100mバタフライ
- 100m平泳ぎ

○後半 (14:00～)

- 400m個人メドレー
- 50m自由形
- 50m背泳ぎ
- 50mバタフライ
- 50m平泳ぎ
- 200mフリーリレー

○水球

<総会次第>

○総会の部 (16:00～)

- 1 平成20年度報告 (活動・会計)
- 2 平成21年度方針 (活動・予算)
- 3 役員改選
- 4 現役活動報告
- 5 その他

○懇親会の部 (17:00～ 於：学内カフェテリア)

- 1 現役表彰 (スイマー・オブ・ザ・イヤー)
- 2 現役紹介
- 3 OB紹介



平成20年度総会風景 (平成20年8月30日)



会長あいさつ（『次世代に向けて』）

葉泳会会長 西本好男

葉泳会の皆様、益々お元気で活躍のこと嬉しく思います。改めて葉泳会の活動に色々のご尽力を戴いた方々に感謝申し上げる次第です。

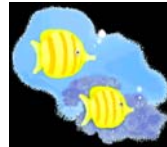
千葉大学の水泳部も誕生して半世紀が過ぎ、現役の活躍は目を見張るものがあります。

私は以前会長就任にあたり、「別無工夫（別に工夫無し）」と書きました。これは臨濟宗の高僧である夢窓疎石（1275～1351）の墨書にあった言葉で、「誰でも人生の底にいるとき、そんなときって、どうしても底から早く抜け出そうと、あれこれと自分なりに工夫したくなる。でも、そんな工夫は不要だ。どんな時もどんな場所においても、真摯であれ。ただ己の最善を尽くせ。」という意味なのだそうです。

今の現役の方の活躍は、正に真摯に最善を尽くされた賜物だと思います。先日の日本選手権でも、オリンピックの翌年にも拘わらず多くの新記録が誕生し、水泳界も活況を呈してきているように思われます。

葉泳会も今後益々発展し、次の世代へと葉泳会の活動が受け継がれていくことを期待します。

現役の皆さんが活動を続けていくための環境づくりは葉泳会の責務であり、会員一人ひとりが葉泳会の活動の意義を認識していただくことにより、水泳部がますます発展し、会員間の絆も強くなってゆくものと思います。



水泳部近況報告

水泳部主将 教育学部3年 小泉勇人

私たちが先輩方から幹部を引き継いで、もう9か月以上がたちました。今年度、水泳部には新入部員が7人入部し、現在では部員数24名で活動しています。先輩、後輩の仲もよく、楽しく部活ができているように思います。

去年の9月から僕らが掲げてきた部の目標は、「全国公出場者増」と「関甲信男女優勝」の二つです。前者は、部員全体の泳力の底上げをねらいとし、一人でも多くの部員が今年北海道で行われる全国国立大学選手権水泳競技大会に出場できるタイムを出せるようにしようというものです。後者は、神奈川で行われる関東甲信越大学体育大会において男女優勝を目指すものです。この大会では部員の多くが決勝に残り、得点を狙えるため優勝というあえて高い目標を掲げました。水泳部では、更にスローガン「断固たる決意」を励みに練習をしています。

6月20日、21日には、平塚総合体育館温水プールにて東部地区国立大学選手権水泳競技大会が開かれ、私たちが男女それぞれ総合4位までに与えられる、全国公団体権獲得を目指し参加しました。この団体権を取ることができれば全国公出場制限タイムがゆるくなり目標達成に大きく近づくため全力で臨んだ大会でした。結果として、女子は人数が少ないながらも100Ba、200Baでは大会新を出すなど活躍し、総合3位になることができ、団体権を獲得することができました。一方男子では、400FR、800FRなどで長水路での千葉新を記録するなど去年に比べ成長が見られましたが総合成績では7位で団体権の獲得はできませんでした。しかしこの大会では多くの部員がベストタイムを出すことができ、実りのある大会になったように思います。

これから夏が近づき、水泳シーズンがやってきます。私たちが目標の大会に向けて練習を積み自己ベストと、目標の達成に邁進していきたいと思います。今年9月に行われる葉泳会戦ではそれらの成果をお見せできればと思います。



☆、。・:・'。・★:~:,・☆。 東部国公立応援記 ,,・:・"☆、。・:・'。・★:~:,

6月20・21日に神奈川県平塚市で開催された東部国公立大会に、21日の日曜日、葉泳会有志が応援に駆けつけました。参加大学は、首都圏の国公立大学のほか、群馬、新潟、山梨など関東甲信でお馴染みの大学のほか、意外なところでは東京医科歯科大学、女子ではお茶の水女子大もあり、プールサイドは各大学のプライドをかけ、熱気につつまれていました。

東部国公立は全国国公立の予選会でもあり、各校とも精鋭をエントリーしています。レベルはどんどん高くなっており、決勝に進出するのは容易ではありません。

東部国区立は、主将の近況報告にもあるように、女子が全国公の出場権を得るなど、部員一人ひとりにとって実りあるものでした。

8月の31日・9月1日は、関東甲信が横浜国際プ

ール(横浜市都筑区)で開催されます。水泳部の雰囲気に関心したい方は、是非応援に行ってください。



葉泳会応援団の面々

☆、。・:・'。・★:~:,・☆。 会員だより ,,・:・"☆、。・:・'。・★:~:,

(昨年年の総会出欠はがきから転載)

○還暦を過ぎ、仕事は続けていますが、週一のプール通いと油絵にも注力し、老齡を謳歌しつつあります。(1970年卒 今田)

○千葉県児童相談所の仕事に行っております。仕事があるのは幸福なことをかみしめております。(1971年卒 澤村)

○早いもの、還暦を迎えます。千葉大も30年以上行っていません。ずいぶんと変わったことでしょう。今は園芸の仕事をしています。暑くいそがしい夏です。(1972年卒 加藤)

○元気にしています。子らは一人暮らしをしてしまって、また、二人だけで暮らしています。(1979年卒 木附夫妻)

○新入市議会議員として忙しく過ごしています。(1981年卒 小池)

○受験生の母となりました。(1984年卒 倉崎)

○40才になり、体力の衰えを感じますが、今年はオープンウォータースイミングに挑戦したいと思います。皆さまもどうぞお体を大切に！(1990年卒 渡邊)

○2才、1才の年子の娘たちの世話に追われる毎日です。長く育休をいただいておりますが、来年4月に仕事復活でドキドキです。(1992年卒 賀曾利)

○体調も安定しており、今でもマスターズに出場したり、都水協で競技役員をしたりと水泳に関することは続けています。(1992年卒 伊東)

○あいかかわらずプールで指導を続けています。子供は2才になり、今年から一緒にプールに入っています。(2000年卒 原田)

○現在はラベンダーの町上富良野町で教員をしております。自然豊かな土地でマイナスイオンをあびて毎日生活しています。(2001年卒 工藤)

☆、。・:・'。・★:~:,・☆。 役員会だより ,,・:・"☆、。・:・'。・★:~:,

今年の役員会は、5月31日(日)に錦糸町で開催しました。議題は、例年どおり総会に向けた会計と予算の確認、現役報告などです。毎回、現役援助の原資となる会費収入の増加策について議論していますが、ここ数年、会費収入は50万円を前後しており、繰越金も徐々に減っています。また、今年から、いままで現役が自己負担してきた千葉大新の記念品を、現役の励みとする意味で、新たに葉泳会で負担することにしました。

そこで、大変心苦しいところではありますが、長い間2,000円に据え置いてきた会費を、3,000円へ増額させていただく次第です。ただし、会員それぞれに事情がありますので、3,000円はあくまでも目安とし、額はそれ以下でも以上でも構いません。毎年高額納付の方は、引き続きご協力をお願いします。

また、納付の方法もより便利にということで、新たに郵便局(ゆうちょ銀行)に振替口座を開設し、郵便局からの送金も可能にしました。郵便局からの送金は、現役から活動報告とともに送付した送金用紙を使うのが便利です。なお、銀行からの振込や現金書留での送金も従来どおり可能です。もっとも便利な方法を選んで送金をお願いします。

◆会費納入のお願い

ミニ通信でもすでにお伝えしているように、会費収入が伸びないため、現役への援助が苦しくなっています。

そのため、今年から会費の最低額を3,000円とさせていただきます。なお、3,000円は目安であり、各自のふところ事情を考慮して、増減していただいて結構です。

また、現役から送られてきた活動報告を今年も有償とします。

会費の納入は以下に従ってお願いいたします。

1 納入金

会費	3,000円以上(目安)
活動報告代	1,000円
合計	4,000円

2 納入先

(1) 銀行振込の場合

受取人 千葉大学葉泳会
預金番号 千葉興業銀行 千葉支店
普通預金 0187411

(2) 郵送の場合

品川史彦 宛

(3) 郵便局の振替口座の場合(ゆうちょ銀行)

受取人 千葉大学葉泳会
口座番号 00120-0-585841

◆会員募集

葉泳会の会員資格は、「水泳部に在籍した者」としており、4年間の在籍は条件ではありません。

水泳部在籍経験者で、葉泳会の活動に興味をお持ちの方がおられましたら、入会を勧めて下さい。

◆葉泳会組織(今年の総会まで)

会長	西本好男	kaichou@youeikai.com
副会長	藤本克代 森田恒世	
理事長 (事務局)	鈴木正雄	jimukyoku@youeikai.com
副理事長	原田文明 飯沼卓也	
会計	品川史彦	kaikai@youeikai.com

◆水泳部連絡先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学体育会水泳部
http://www012.upp.so-net.ne.jp/chiba-univ_swim/
E-mail: chiba_u_swim@yahoo.co.jp

◆会員の冠婚葬祭

昨年の総会で、会員の冠婚葬祭に際し「千葉大学葉泳会」名義で、慶意又は弔意を表す際の手続きを定めました。

式が目前に迫っている場合など、迅速に対応するため、葉泳会に相談することなく、各年代の皆さんで方法を決めていただき、後ほどかかった費用を葉泳会に請求して下さい。なお、葉泳会からの支出(援助)の上限は、5,000円とさせていただきます。

◆住所不明者のおたずね

皆さんの協力により、住所不明者は減りましたが、まだ多くの会員の住所が不明となっています。住所をご存知でしたら、事務局までお知らせ下さい。

《住所不明者》

1964:佐藤幹雄・安原住哉 1966:田中耕一
1967:中島健二 1969:川辺雅哉
1976:岡本辰雄・田中かほる・小松春美
1979:目沢博・柳田敦子
1980:水野幸子・関根裕司・三浦博・梅山広
1983:鈴木一之 1984:石山勝 1985:伊関伸一
1987:加藤清一 1988:岩井英明・加藤由紀子
1989:大森恵子・池内義宏 1990:小川直子・野沢涉
1991:松村健二・鳥山勲・尾上健二
1992:鈴木康之・竹沢祥子 1993:千葉雅子
1994:永家一徳 1996:清水健司・伊藤美佳子
1998:井上智裕・関恵美・西川晶子・長岡洋之助
2001:吉谷地裕 2003:田中景子・富樫宣明
2006:畦地洋輔・出口友哉 2007:半田義智

【編集後記】

葉泳会通信も第10号の発行となり、創刊から10年が経過することになります。▲今年の葉泳会通信は、東部国公立大会の応援記を掲載するなど、多少変化をつけてみました。編集子も久しぶりに応援に行きましたが、上位校の顔ぶれはあまり変わらず、伝統の重みを感じた次第です。▲最近心配しているのは、部員数が減少傾向にあることです。千葉大学の学生数は、東部地区の国公立大学でも多い方ですので、もう少し部員数が多くても良い気がします。▲水泳はメジャーなスポーツですので、それほど心配はないかも知れませんが、みんなで水泳と水泳部を盛り上げていきたいものです。▲葉泳会総会でお会いしましょう。